

# 回覧

## 第2自治会防災通信

第8号のテーマは **"続 家庭の備え（自助）"** です。

今まで何回か述べましたが震災では「**私たちの命は私たちで守る**」が原則です。ご家庭で出来る限りの震災への備えをしてください。そして地震の際には安全な行動をとり、地域の方と協力しあい、ご自身の家庭だけでなく近所の皆さんと共に地震の影響を最小限に食い止める努力をしてください。第2自治会はできる限りそのための指針を示したいと考えています。家庭の備蓄ですが、上下水道、

ガス、電気の供給が止まることを前提に考えます。

#### 4. 非常持ち出し袋の備え（一時的でも自宅外への避難用）

+ 懐中電灯（LEDランタン、またはローソクとマッチライター）、携帯ラジオ、乾電池（多め）、常備薬、貴重品（現金、預金通帳、印鑑、健康保険証）、軍手  
乳幼児のいる家庭：ミルク、哺乳瓶、おむつ、おしりふき  
着替え、おんぶ紐 など

要介護者のいる家庭：着替え、おむつ、障害者手帳 など

**5. 生活用品の備え（在宅避難時用）**：平時の生活時に意識して多めに備蓄しておくものとして  
以前書きました、食料、飲料水、携帯トイレの他に（非常持ち出し品と重複するものは除く）  
+ カセットコンロ・ボンベ、食品ラップ、ウェットティッシュ、消毒用アルコール、マスク、  
救急医薬品、生理用品、飲料水給水・運搬用のタンク、生活用水給水・運搬用タンク/バケツ

#### 6. 家の中の備え

+ スリッパをはく（ガラス片でのケガ防止。阪神・淡路大地震のけが人の29%はガラスによる）  
+ 家具転倒防止器具の取り付け（突っ張り棒、L字型金具）  
+ 家具の配置を考える（家具の転倒によりドアが開かない などを避ける）

私達は地震の発生を止めることはできません。私達が出来ることは、震災時自分達自身で自分達の身を守ることと、震災後に地震による生活への影響をできるだけ小さくすることです。

「第2自治会防災通信」の発行はこの8号でいったん終了します。ここまで防災にとって重要な備えについて記述してきました。必ずしも防災の備えについて完全にお伝えできたとは思いませんが、大枠の概念についてはお伝え出来たと自負しています。

皆さんの防災意識・知識の向上に少しでもお役に立てたのなら、発行した意義があったと思います。今後とも震災に対して十分に備えていかれるようお願いいたします。

下記にこれまでの「第2自治会通信」でお伝えしてきた備えの項目を書き出しました。ぜひ整理の参考にしてください。



# 回覧

## 「横浜市、泉区役所による備え（公助）」

1. 地域防災拠点の設置
2. 医療施設の備え
3. 給水の備え（飲料水、生活用水）
4. 食料支援

## 「地域・自治会の備え（共助）」

1. 第2自治会本部の設置：情報の収集及び伝達  
安否確認状況、防災拠点情報、備蓄食料配布、飲料水・生活用水の給水、水道・ガス・電気などの復旧情報 など
2. 第2自治会からの支援  
備蓄食料の配布、 備蓄簡易トイレの配布、 防災道具の貸出

## 「家庭での備え（自助）」

1. 食料の備蓄
2. 水の備蓄（飲料水、生活用水）
3. 簡易トイレの備蓄
4. 非常持ち出し袋の備え
5. 生活用品の備え
6. 家の中での備え

防災通信は第2自治会のホームページに1号から8号まで掲載してあります。参考にしてください。

地震に対する備えだけでなく、実際に大きな地震が横浜に来た際に皆さんにどのような行動を取っていただくか、第2自治会は皆さんと一緒に何をすべきかということが非常に大事になります。皆さんご自身の安全確保、近所の皆さんと助け合っの地域全体の安全確保、さらに地震後の皆さんの生活の不便さ軽減のために、皆さんと第2自治会は何をすべきなのかを考え、現在第2自治会では防災マニュアルの作成に取り掛かっています。まとめ次第震災時の行動についてお知らせする予定です。

大変くどいようですが最後にもう一度。

**「私達は地震の発生を防ぐことはできません。できることは地震に対してできる限りの備えをし、取るべき行動を理解しておく。それにより地震の際にできる限り自分たちの安全を確保し、地震後の生活の不便さを少しでもなくす。」** このことに尽きると思います。

「第2自治会防災通信」に対する質問やコメントがありましたら、

メールアドレス： [nishigaoka.dai2jichikai@outlook.jp](mailto:nishigaoka.dai2jichikai@outlook.jp)

Fax : (045) 811-6769 までご連絡ください。

自分たちのために頑張  
りましょう。

備蓄用ご飯や携帯トイレなど購入の仕方が分からない、この文章の意味が分からない、こんな場合どうするのか などなんでも結構です。少し時間をいただくことになるかもしれませんが、できる限りの対応をさせていただきます。

